

尿検査

■ 尿中一般 (比重 / pH / 蛋白 / 糖 / ビリルビン / ケトン体 / 潜血反応)

■ 尿中蛋白 / クレアチニン比 (UPC)

検査価格はp.72をご覧ください。

検査項目	検査方法	検体量	保存方法	所要日数	参考基準値		
					犬	猫	
尿中一般 ^{※1}	比重	試験紙法	尿 6 ml	冷蔵	~2	1.015~1.045	1.015~1.060
	pH					5.0~7.0	5.0~7.0
	蛋白					(-)	(-)
	糖					(-)	(-)
	ビリルビン					(-)~(+)	(-)~(+)
	ケトン体					(-)	(-)
	潜血反応					(-)	(-)
尿中蛋白 / クレアチニン比 (UPC)	ピロガロールレッド法 / ザルコシンオキシダーゼ・色素法	尿 0.5 ml				<0.5	<0.4

※1 検体は採取の翌日までに弊社に到着するようにご依頼ください。

検査説明および結果解釈

尿中一般

細胞成分についての「良性・悪性の判定」をご希望の際には、塗抹標本を用いた「細胞診」をご利用ください。また、結石の定量には「結石分析」をご利用ください。

注1 検体は採取の翌日までに弊社に到着するようにご依頼ください。

注2 必ず冷蔵宅配便をご利用ください (冷凍不可)。

尿中蛋白 / クレアチニン比 (UPC)

- (1)腎性蛋白尿は主に糸球体毛細管壁に障害が及んだ結果として生じます。尿中蛋白 / クレアチニン比は腎臓病変の重症度を評価し、治療に対する反応や病気の進行を評価する際の目安になります。
- (2)血球成分が混入した尿、細菌感染による炎症により高値になる場合があります。

注1 必ず冷蔵宅急便をご利用ください (冷凍不可)。

注2 検体送付用チューブをご利用ください。

ご依頼時の注意点

- 防腐剤はご使用にならないでください。
- 以下の場合ご依頼をお受けできないことがございます。
指定の条件をみたしていない検体
 - 検体材料
 - 検体量
 - 動物種
 - 保存輸送の状態
 - 採取日から弊社到着までの日数 など